

審議会等委員女性割合（令和4年度）

No.	名称 (要綱設置の懇談会等:網掛)	開催回数 (0回:網掛)	総数 (うち女性)	学識	議員	職員	市民	その他	女性割合 (未達成:網掛) R3 R4		委員の男女比について		担当部課
									目標値に達しない理由	達成時期などの目途			
1	総合オンブズマン	123回	2 (1)	2 1					50%	50%			オンブズマン事務局
2	行政不服審査会	7回	4 (2)	4 2					50%	50%			オンブズマン事務局
3	表彰審査委員会	1回	5 (2)	5 2					40%	40%			政策経営部 市長室
4	人権・平和のまちづくり審議会	9回	10 (3)	5 1			2	3 2	30%	30%			政策経営部 市長室
5	男女平等推進市民委員会 (新規)	8回	10 7	5 4			5 3			70%			政策経営部 市長室
6	指定管理者選定委員会	2回	12 ()	2		7	3		0%	0%	12名中7名が職員の充て職(副市長又は部長職)であり、現状全て男性となる。令和4年3月に市民委員1名の改選を行ったが、男性のみの応募となった。	人事異動により充て職委員が変更する可能性あり。次回改選時に改善を目指す。	政策経営部 政策経営課
7	これからの公共施設の在り方審議会	0回	10 (2)	4 1			6 1		20%	20%	本目標が設定される前に委員の選定を行い、その後委員を改選しなかったため。	令和5年度改選で目標達成見込み。	政策経営部 政策経営課
8	施策等評価委員会	5回	5 (1)	3 1			2		20%	20%	現在1期目であり、改選を行ったことがない。	現在1期目であり、審議状況から継続を予定しているため、次々回改選時に改善を目指す。	政策経営部 政策経営課
9	まち・ひと・しごと創生懇話会	1回	7 (1)	5 1		1	1		14%	14%	特定の職にある者の指定又は団体推薦の委員が大半であるため。令和4年度に市民委員1名の公募を行ったが、男性のみの応募となった。	次回改選時に改善を目指す。	政策経営部 政策経営課
10	情報公開及び個人情報保護審議会	9回	5 (2)	5 2					40%	40%			行政管理部 文書法制課
11	特別職職員報酬等審議会	0回	8 (2)	1			2 1	5 1	20%	25%	現在2名の欠員が生じているため。	欠員委員の委嘱時に男女比3割以上となるよう努めていく。	行政管理部 職員課
12	防災会議	1回	25 (5)	1 1		3		21 4	16%	20%	特定の職にある者を指定している委員が大半であるため。	特定の職にある者を指定している委員が大半であるため達成は困難である。	行政管理部 防災安全課
13	国民保護協議会	0回	27 (3)			6		21 3	7%	11%	特定の職にある者を指定している委員が大半であるため。	特定の職にある者を指定している委員が大半であるため達成は困難である。	行政管理部 防災安全課
14	民生委員推薦会	1回	7 (2)	1		1		5 2	29%	29%	充て職や団体推薦のため、調整が難しい。	次回、改選時での達成を目指す。	健康福祉部 福祉総務課
15	地域保健福祉施策推進協議会	0回	9 (5)	1			2 1	6 4	56%	56%			健康福祉部 福祉総務課
16	地域福祉計画策定委員会	6回	10 (3)	3			1 1	6 2	30%	30%			健康福祉部 福祉総務課
17	生活保護行政等運営審議会	1回	5 (2)	2 1				3 1	25%	40%			健康福祉部 福祉総務課

No.	名称 (要綱設置の懇談会等・網掛)	開催回数 (0回:網掛)	総数 (うち女性)	学識	議員	職員	市民	その他	女性割合 (未達成:網掛) R3 R4		委員の男女比について		担当部課
									目標値に達しない理由	達成時期などの目途			
18	障害支援区分認定審査会	12回	15 (6)	15 6					43%	40%			健康福祉部 しょうがいしゃ支援課
19	しょうがいしゃの権利擁護に関する調整委員会	0回	7 (3)	1				6 3	43%	43%			健康福祉部 しょうがいしゃ支援課
20	国立市しょうがいしゃ施策推進協議会	6回	13 (8)	2			1 1	10 7	54%	62%			健康福祉部 しょうがいしゃ支援課
21	自立支援協議会	1回	12 (6)	1 1			4 2	7 3	55%	50%			健康福祉部 しょうがいしゃ支援課
22	介護認定審査会	89回	32 (9)	32 9					28%	28%	目標値を達成すべきであると認識していなかったため。	次回、改選時での達成を目指す。	健康福祉部 高齢者支援課
23	介護保険運営協議会	4回	14 (4)	6 1			4 1	4 2	21%	29%	目標値を達成すべきであると認識していなかったため。	次回、改選時での達成を目指す。	健康福祉部 高齢者支援課
24	生活支援体制整備協議体	1回	16 (8)	3 1		2 2	7 4	4 1	46%	50%			健康福祉部 高齢者支援課
25	在宅療養推進連絡協議会 (新規)	3回	23 10	1		2 2	2	18 8		43%			健康福祉部 高齢者支援課地域包括ケア・在宅療養推進担当
26	地域医療計画推進会議	1回	16 (7)	3 1		5 3	2 1	6 2	40%	44%			健康福祉部 高齢者支援課地域包括ケア・在宅療養推進担当
27	国民健康保険運営協議会	1回	12 (3)	4 2			2 1	6	21%	25%	専門分野（医師等）に女性が極めて少なく、女性委員の選任が困難であるため。	令和7年度改選時での達成を目指す。	健康福祉部 保険年金課
28	保健センター運営審議会	3回	9 (4)	2 2			3 2	4	33%	44%			健康福祉部 まちづくり戦略室
29	予防接種健康被害調査委員会 (新規)	2回	7 2	4 1		2 1		1		29%	充て職委員が男性に偏ったため。	令和5年度改選で目標達成。	健康福祉部 健康まちづくり戦略室
30	国立市胃内視鏡検診運営協議会	4回	9 ()					9	0%	0%	胃内視鏡検診実施医療機関の医師による協議会であり、女性専門医が少ないため。	左記理由により達成は困難である。	健康福祉部 健康まちづくり戦略室
31	子ども総合計画審議会	2回	11 (3)	2			3 1	6 2	45%	27%	特定の職にある者を指定している委員が大半であるため。	現状は特定の職にある者を指定している委員が大半であるが、委員構成の変更を検討する。	子ども家庭部 児童青少年課
32	子ども家庭支援センター運営協議会	3回	10 (8)	2 1			6 5	2 2	70%	80%	学識経験者枠の委員や団体から推薦いただく委員等、全ての委員において性別指定を行っていないため。	なし	子ども家庭部 子育て支援課
33	子ども家庭支援ネットワーク連絡会 (代表者会議)	1回	15 (4)			3		12 4	27%	27%	充て職であり、性別指定を行っていないため。	なし	子ども家庭部 子育て支援課
34	子ども家庭支援ネットワーク連絡会 (実務者会議)	3回	30 (12)			11 4		19 8	40%	40%			子ども家庭部 子育て支援課
35	中小企業事業資金融資審議会	1回	10 (2)			2 1	1	7 1	10%	20%	特定の職にある者を指定している委員が大半であるため。	未定	生活環境部 まちなりの振興課

No.	名称 (要綱設置の懇談会等・網掛)	開催回数 (0回:網掛)	総数 (うち女性)	学識	議員	職員	市民	その他	女性割合 (未達成:網掛) R3 R4		委員の男女比について		担当部課
									目標値に達しない理由	達成時期などの目途			
36	空家等対策審議会	2回	10 (2)	2			2 1	6 1	10%	20%	特定の職にある者を指定している委員が大半であるため。	未定	生活環境部 まちの振興課
37	環境審議会	2回	11 (3)	3 1		1	4 2	3	20%	27%	特定の職にある者を指定している委員が大半であるため	令和5年度改選時での達成を目指す。	生活環境部 環境政策課
38	ごみ問題審議会	6回	10 (6)	3 1			5 4	2 1	60%	60%			生活環境部 ごみ減量課
39	まちづくり審議会	4回	12 (1)	10 1			2		8%	8%	専門分野に女性が極めて少なく、女性委員の選任が困難であるため。	随時改選時での達成を目指す。	都市整備部 都市計画課
40	都市計画審議会	3回	13 (3)	4 1	5 1		3 1	1	15%	23%	特定の職にある者を指定している委員が大半であるため。	随時改選時での達成を目指す。	都市整備部 都市計画課
41	ホテル審議会	0回	7 (1)	2				5 1	14%	14%	特定の職にある者を指定している委員が大半であるため。	随時改選時での達成を目指す。	都市整備部 都市計画課
42	交通安全対策審議会	1回	19 (7)	1 1			2 2	16 4	37%	37%			都市整備部 道路交通課
43	自転車対策審議会	1回	10 (3)	1 1			2 2	7	10%	30%			都市整備部 道路交通課
44	地域公共交通会議	1回	16 (1)	1		1	4 1	10	6%	6%	特定の職にある者を指定している委員が大半であるため。	特定の職にある者を指定している委員が大半であり、委員構成を変更することも難しいので達成は困難である。	都市整備部 道路交通課
45	福祉有償運送運営協議会	2回	10 (2)	2 1		1	1	6 1	20%	20%	特定の職にある者を指定している委員が大半であるため。	現状は特定の職にある者を指定している委員が大半であるが、市民委員の公募等の際に、委員構成の変更を検討する。	都市整備部 道路交通課
46	旧国立駅舎運営連絡会	4回	11 (3)	1			5 1	5 2	25%	27%	委員の約半数を公募市民が占めているが、市民公募において女性からの応募が少なかったため。	令和5年度改選で目標達成。	都市整備部 国立駅周辺整備課
47	旧国立駅舎東西広場・円形公園 デザインアイデアコンペ評価委員会 (新規)	2回	9 3	4 2				5 1		33%			都市整備部 国立駅周辺整備課
48	誘致企業審査委員会	1回	8 (1)	3 1				5	13%	13%	特定の職にある者を指定している委員が大半であるため。	改選時での達成を目指す。	都市整備部 南部地域まちづくり課
49	農業委員会委員被推薦者等評価 委員会	0回	5 ()			3		2	0%	0%	特定の職にある者を指定している委員であるため。	特定の職にある者であるため、達成は困難である。	都市整備部 南部地域まちづくり課
50	農業経営改善支援センター運営 委員会	1回	6 ()			1		5	0%	0%	特定の職にある者を指定している委員であるため。	特定の職にある者であるため、達成は困難である。	都市整備部 南部地域まちづくり課
51	農業経営改善支援センター相談 支援チーム	3回	5 (2)			1		4 2	40%	40%			都市整備部 南部地域まちづくり課
52	教育委員会いじめ問題対策委員 会	4回	8 (3)	2			3 2	3 1	38%	38%			教育委員会 教育指導支援課
53	いじめ問題対策連絡協議会	1回	10 (1)			4		6 1	20%	10%	特定の職にある者を指定している委員が大半であるため。	令和5年度改選で目標達成。	教育委員会 教育指導支援課

No.	名称 (要綱設置の懇談会等:網掛)	開催回数 (0回:網掛)	総数 (うち女性)	学識	議員	職員	市民	その他	女性割合 (未達成:網掛) R3 R4		委員の男女比について		担当部課
									目標値に達しない理由	達成時期などの目途			
54	社会教育委員の会	12回	10 (2)	3 2				7	20%	20%	学識経験者以外は団体推薦となり、割合を調整することは難しい	令和5年度改選で目標達成。	教育部 生涯学習課
55	文化財保護審議会	2回	7 (3)	7 3					43%	43%			教育部 生涯学習課
56	文化芸術推進会議	1回	10 (4)	2 1			2 1	6 2	40%	40%			教育部 生涯学習課
57	スポーツ推進委員	11回	12 (6)	5 4				7 2	50%	50%			教育部 生涯学習課
58	国立市旧本田家住宅修理専門委員会(新規)	9回	6 (1)	3		1	2 1			17%	全委員が関係者となるため	令和7年旧本田家住宅の復原工事完了において解散予定。	教育部 生涯学習課
59	給食センター運営審議会	6回	18 (13)	2			11 11	5 2	78%	72%	小・中学校から推薦してもらった保護者委員の大半が女性であるため	各校からの代表であるため、男女比を均等にすることがなく達成は困難である。	教育部 給食センター
60	公民館運営審議会	12回	15 (6)	2			12 6	1	53%	40%			教育部 公民館
61	図書館協議会	8回	10 (5)	4			4 3	2 2	40%	50%			教育部 中央図書館
1	農業委員会 (行政委員会)	12回	10 (1)	1			9 1		10%	10%	地域から推薦された委員が多くを占めるが、農業の主たる従事者に女性が極めて少なく、女性委員の選任が困難であるため。	農業の主たる従事者に女性が極めて少ないため、達成は困難である。	農業委員会事務局
2	教育委員会 (行政委員会)	12回	5 (1)			1		4 1	20%	20%	教育長及び教育委員は議会の同意を得て市長が任命する。	未定	教育部 教育総務課
3	監査委員 (行政委員会)	21回	2 (1)	1	1				50%	50%			監査委員事務局
4	選挙管理委員会 (行政委員会)	15回	4 (1)				4 1		25%	25%	議会の議員による選挙で選ばれるため、目標値に達する選任は困難である。	右記の理由から、目標値に達する選任は困難である。	選挙管理委員会事務局
5	固定資産評価審査委員会 (行政委員会)	0回	3 ()	2			1		0%	0%	専門分野に女性が極めて少なく、女性委員の選任が困難であるため。	左記の理由から困難であるが、委員として適格であり、かつ、女性である候補者が見つかった場合は、積極的に選任する。	行政管理部 文書法制課

	開催年度	委員数			審議会等数		
		総数	女性	割合	総数	達成	割合
全審議会等(行政委員会除く)	令和4年度	690	224	32%	61	30	49%
	令和3年度	640	193	30%	58	27	47%
開催審議会等(行政委員会除く)	令和4年度	617	208	34%	54	29	54%
	令和3年度	498	171	34%	46	25	54%

※達成：委員総数に占める男女それぞれの割合が30%以上となっている審議会等

※令和3年度の数値に誤りがあったため修正した。

(子ども家庭支援センター運営協議会の女性委員数：8→7)